4　一、〇〇〇MHz以上一二・七五GHz未満（一、八八四・五MHz以上二、九一九・六MHz以下を除く。）	任意の一、〇〇〇kHzの帯域幅における平均電力が（一）三〇デシベル以下の値
5　一、八八四・五MHz以上一、九一九・六MHz以下	任意の三〇〇kHzの帯域幅における平均電力が（一）四一デシベル以下の値

注1　離調周波数は、それぞれの搬送波の周波数から不要発射の強度の測定帯域の端までの差の周波数のうち最小のものとする。

2　隣接しない二の搬送波の間の周波数帯（当該周波数帯において当該二の搬送波以外の搬送波が送信されておらず、かつ、その周波数帯幅が五MHz未満のものに限る。）については適用しない。

B　隣接する二の搬送波を同時に送信する場合

離調周波数	不要発射の強度の許容値
一、八七五kHzを超え二、八七五kHz以下	任意の二五kHzの帯域幅における平均電力が（一）一三デシベル（一ミリワットを〇デシベルとする。以下この表において同じ。）以下の値
二、八七五kHzを超え九・三七五MHz以下	任意の一、〇〇〇kHzの帯域幅における平均電力が（一）一三デシベル以下の値
九・三七五MHzを超えるもの	1　九kHz以上一五〇kHz未満 任意の一kHzの帯域幅における平均電力が（一）三六デシベル以下の値 2　一五〇kHz以上三〇MHz未満 任意の一〇kHzの帯域幅における平均電力が（一）三六デシベル以下の値 3　三〇MHz以上一、〇〇〇MHz未満 任意の一〇〇kHzの帯域幅における平均電力が（一）三六デシベル以下の値 4　一、〇〇〇MHz以上一二・七五GHz未満（一、八八四・五MHz以上二、九一九・六MHz以下を除く。） 任意の一、〇〇〇kHzの帯域幅における平均電力が（一）三〇デシベル以下の値

5　一、八八四・五MHz以上一、九一九・六MHz以下	任意の三〇〇kHzの帯域幅における平均電力が（一）四一デシベル以下の値

注　離調周波数は、隣接する二の搬送波の周波数の中間の周波数から不要発射の強度の測定帯域の最寄りの端までの差の周波数とする。

C　隣接する三の搬送波を同時に送信する場合

離調周波数	不要発射の強度の許容値
二、五〇〇kHzを超え二、七〇〇kHz以下	任意の三〇kHzの帯域幅における平均電力が（一）一四デシベル（一ミリワットを〇デシベルとする。）以下の値
二、七〇〇kHzを超え三・五MHz以下（三・〇八MHzを除く。）	任意の三〇kHzの帯域幅における平均電力が次の式により求められる値以下の値 －［14＋15×（｜Δｆ｜－2.7）］デシベル（一ミリワットを〇デシベルとする。） Δｆは、隣接する三の搬送波の中央となる搬送波の周波数から不要発射の強度の測定帯域の最寄りの端までの差の周波数（単位MHz）とする。
三・〇八MHz	任意の三・八四MHzの帯域幅における平均電力が空中線電力より三三デシベル以上低い値
三・五MHzを超え七・五MHz以下	任意の一、〇〇〇kHzの帯域幅における平均電力が次の式により求められる値以下の値 －［13＋1×（｜Δｆ｜－3.5）］デシベル（一ミリワットを〇デシベルとする。） Δｆは、隣接する三の搬送波の中央となる搬送波の周波数から不要発射の強度の測定帯域の最寄りの端までの差の周波数（単位MHz）とする。
七・五MHzを超え八・五MHz以下（八・〇八MHzを除く。）	任意の一、〇〇〇kHzの帯域幅における平均電力が次の式により求められる値以下の値 －［17＋10×（｜Δｆ｜－7.5）］デシベル（一ミリワットを〇デシベルとする。） Δｆは、隣接する三の搬送波の中央となる搬送波の周波数から不要発射の強度の測定帯域の最寄りの端までの差の周波数（単位MHz）とする。
八・〇八MHz	任意の三・八四MHzの帯域幅における平均電力が空中線電力より四三デシベル以上低い値
八・五MHzを超え一二・五MHz以下	任意の一、〇〇〇kHzの帯域幅における平均電力が（一）二七デシベル（一ミリワットを〇デシベルとする。）以下の値